

宮古島市総合博物館紀要

第29号

沖縄県宮古島新生代新第三紀島尻層群から収集した岩石礫について ..	安谷屋 昭	1
サシバの島・伊良部から発信する国際交流	久貝 勝盛	13
宮古島初記録となるムラサキサギ繁殖と伊良部島・下地島初記録となる ゴイサギ繁殖の報告	砂川 栄喜	35
多良間島、下地島初記録となる維管束植物2種と現状不明だった維管束 植物3種の再発見の報告	砂川 栄喜、砂川 吉江	39
琉球王国時代に造成された多良間島の抱護の植生構造に関する調査研究 (I)	仲間 勇栄、新里 孝和、新里 隆一、来間 玄次	47
宮古諸島池間島と来間島におけるゴキブリ属2種の記録および“クロコ バネゴキブリ”の正体	大北 祥太郎、柳澤 静磨、湯屋 秀捷	71
来間島におけるラッパガイ <i>Hypselostoma insularum</i> Pilsbry, 1908 の初記録	湯屋 秀捷	77
沖縄県宮古・池間島のンナトウという海岸地名について	我那覇 念	81
亜蘭匏と稲村賢敷の古琉球	大西 威人	105
甦った太平号	長濱 幸男	129
宮古島市総合博物館収蔵文献資料の修復にともなう料紙調査 一家譜と中尾メモー	前村 佳幸	145
伊良部島・佐良浜の「オヨセ」について	上原 孝三	157
[資料紹介：狩俣の神歌フサ] nisinja:-mutu-nu-fusa ニスニャー・ムトウのフサ	本永 清	175
宮古島野原方言の代名詞と格助詞の関係について 人称代名詞となる代名詞に格助詞が接続した時の用法	島尻 澤一	189
宮古の文学碑（資料編）	仲宗根 将二	238(縦1)

2025年3月26日

宮古島市総合博物館

目 次

沖縄県宮古島新生代新第三紀島尻層群から収集した岩石礫について ..	安谷屋 昭	1
サシバの島・伊良部から発信する国際交流	久貝 勝盛	13
宮古島初記録となるムラサキサギ繁殖と伊良部島・下地島初記録となる ゴイサギ繁殖の報告	砂川 栄喜	35
多良間島、下地島初記録となる維管束植物2種と現状不明だった維管束 植物3種の再発見の報告	砂川 栄喜、砂川 吉江	39
琉球王国時代に造成された多良間島の抱護の植生構造に関する調査研究 (I)	仲間 勇栄、新里 孝和、新里 隆一、来間 玄次	47
宮古諸島池間島と来間島におけるゴキブリ属2種の記録および“クロコ バネゴキブリ”の正体	大北 祥太郎、柳澤 静磨、湯屋 秀捷	71
来間島におけるラッパガイ <i>Hypselostoma insularum</i> Pilsbry, 1908 の初記録	湯屋 秀捷	77
沖縄県宮古・池間島のンナトゥという海岸地名について	我那覇 念	81
亜蘭匏と稲村賢敷の古琉球	大西 威人	105
甦った太平号	長濱 幸男	129
宮古島市総合博物館収蔵文献資料の修復にともなう料紙調査 一家譜と中尾メモー	前村 佳幸	145
伊良部島・佐良浜の「オヨセ」について	上原 孝三	157
[資料紹介：狩俣の神歌フサ] nisinja:-mutu-nu-fusa ニスニャー・ムトゥのフサ	本永 清	175
宮古島野原方言の代名詞と格助詞の関係について 人称代名詞となる代名詞に格助詞が接続した時の用法	島尻 澤一	189
宮古の文学碑（資料編）	仲宗根 将二	238(縦1)

執筆者各位（掲載順）

安谷屋 昭	元宮古島市文化財保護審議会委員
久貝 勝盛	元台湾・長榮大学特別招聘教授
砂川 栄喜	宮古テレビ コンテンツ事業部部長
砂川 吉江	J Aおきなわ宮古地区営農センターさとうきび対策室職員
仲間 勇栄	琉球大学名誉教授
新里 孝和	元琉球大学教授
新里 隆一	元沖縄美ら島財団参与
来間 玄次	多良間村政策参与
大北 祥太郎	三重県伊賀市
柳澤 静磨	磐田市竜洋昆虫自然観察公園副館長
湯屋 秀捷	宮古島市総合博物館学芸員
我那覇 念	宮古島市文化財保護審議会委員
大西 威人	伊良部島
長濱 幸男	宮古島市史編さん委員会副委員長
前村 佳幸	琉球大学教育学部准教授
上原 孝三	宮古島市史編さん委員会委員
本 永 清	元宮古島市総合博物館協議会会長
島尻 澤一	宮古島市史編さん委員会委員
仲宗根 將二	宮古郷土史研究会顧問

宮古島市総合博物館紀要
第 29 号

編集発行 宮古島市総合博物館
〒906-0011 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根添 1166-287
TEL : 0980-73-0567 FAX : 0980-73-0822
発行日 2025（令和 7）年 3 月 26 日
印刷 ぐしけん印刷